



2025-26年度 第2650地区スローガン
「未来へつなぐ」

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

会長	山田 博
副会長	安田 志郎
幹事	木原 常裕
会報・資料委員長	酒本 良司

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第2回(通算3042回)2025年(令和7年)7月8日号

本日の例会(7月8日)

委員長活動方針報告(1)

次回の例会(7月15日)

委員長活動方針報告(2)

幹事引継ぎ・バッジ交換



丸野正徳前幹事から木原常裕幹事へ

7月1日の例会報告

2025~2026年度 スタート 会長引継ぎ・バッジ交換



池木啓仁前会長から山田博会長へ

副会長引継ぎ・バッジ交換



中井謙之前副会長から安田志郎副会長へ

会長の時間

今日はお弁当の味が分からなくなるほど、緊張でいっぱいになりました。一年間頑張りますので、皆様ご協力の程よろしくお願い申し上げます。会長スピーチにつきましても、できるだけ皆さんのお役に立つような、そして楽しいお話をさせていただきたいと思います。

幹事報告

◎第1回定例理事会のご報告

- | | |
|-----------------------------|----|
| 1. 2025-26年度収支予算(案)承認の件 | 承認 |
| 2. 2025-26年度前期会費(案)徴収の件 | 承認 |
| 3. 職業分類表の件 | 承認 |
| 4. 長寿お祝いの件 | 承認 |
| 5. 座席配置の変更について | 承認 |
| 6. ホームページのリニューアルについて | 承認 |
| 7. バナー作成について | 承認 |
| 8. 新入会員の件 | 承認 |
| 9. 事務局からのメール案内を承諾者のみメールで送る件 | 承認 |
| 10. 事務局員に関する退職金積立ての件 | 承認 |
- ◎RI会長交代の関係でクラブ概況報告書がまだできておりません。そこで、日程表、予算書を本日ポスティングさせていただきました。
- ◎ロータリー手帳の数にまだ余裕がありますので、ご所望の方は、事務局までお申し出ください。

4つのテスト【言行はこれに照らしてから】

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

誕生日祝

辻 僚会員(7月3日)丸野正徳会員(7月3日)

創業記念日祝

木原常裕会員(7月1日)中堀克己会員(7月1日)

安田志郎会員(7月1日)吉井英一郎会員(7月1日)

涌田義昭会員(7月1日)伊森隆敏会員(7月4日)

中川和久会員(7月7日)

地区委員会嘱状

地区会員増強・拡大委員会委員 鈴木勝士会員

地区職業奉仕委員会副委員長 村島靖基会員

地区ロータリー財団委員会委員 喜多輝昌会員

地区ローター・アクト委員会委員 岡本高昌RAC会員

地区学友委員会委員 岡本高昌RAC会員

大和高田市委嘱状

大和高田市緑化推進協議会委員 木下庄司会員

委員会報告及びその他報告

○プログラム委員会 清水良彦委員長

各委員長様には、来週・再来週にかけて委員会の方針報告をお願いいたします。7月8日(火)は会員増強、会員選考、職業分類、ロータリー情報、公共イメージ、会報・資料、雑誌・IT、会計の各委員会です。

○会計 吉井英一郎会計

前期分会費につきまして、理事会にてご承認いただきましたので、7月22日までに振込をよろしくお願ひいたします。振込用紙が必要な方は事務局までお申し出ください。2025-26年度収支予算書のご確認をよろしくお願ひいたします。

ニコニコ箱

・本年一年間、皆様のご協力を切にお願い申し上げます。 山田 博会員

・慣れない副会長ですが、一年間よろしくお願ひします。 安田志郎会員

・皆様、これから一年間、いろいろとお世話をおかげします。よろしくお願ひします。 木原常裕会員

・山田会長、安田副会長、木原幹事の就任を祝して。 頑張ってください。 中井隆男会員

・山田丸の輝かしい未来への出航を祝して。皆さん、暑さに気をつけましょう。 杉村喜芳会員

・山田会長、安田副会長、木原幹事の就任を祝して。 村島靖一郎会員 岡本吉行会員 吉村元嗣会員

竹村恵史会員 甲村侑男会員 吉田 晚会員

寺田俊彦会員 船木克容会員 川中光教会員

吉村定義会員 中堀克己会員 鈴木勝士会員

黒松 健会員 村井善治会員 脇本吉清会員

池木啓仁会員 吉村忠雄会員 東辻英郎会員

林田光治会員 植野昭三会員 山田幸雄会員

下村敏博会員 池田定嗣会員 山下精久会員

佐藤佳雄会員 堀川巳清会員 村野淳二会員

河村憲一会員 喜多輝昌会員 高橋正典会員

廣橋健次郎会員 吉川利幸会員 木下庄司会員

吉井英一郎会員 牧浦 徹会員 西田陽昭会員

清水良彦会員 川村英亮会員 吉岡弘修会員

白井健雄会員 吉川雅章会員 垣本喜己会員

林 輝一会員 杉村喜之会員 村島靖基会員

俵本和実会員 松村實昭会員 志賀正博会員

川中教正会員

・一年間よろしくお願ひします。

中井謙之会員 山本忠行会員 杉垣輝樹会員

酒本良司会員 堀内邦郎会員 當麻泰己会員

・山田会長、安田副会長、木原幹事、お役目ご苦労さまです。 枝岡 進会員

・異常気象ですが、新しい年度、皆様頑張ってください。 世古千代子会員

・山田執行部スタート、頑張ってください。

田中康正会員

・山田会長、安田副会長、木原幹事の就任を祝して。 辻 僚会員

・山田丸の出航を祝して。 吉田泰清会員

・山田丸の出航を祝して！ スタッフの皆さんへの良い船出をお祝い申し上げます。！ 横根正起会員

・山田会長、安田副会長、木原幹事のご就任を祝して。 吉岡寛人会員

・社員の子どもが生まれました。 一ノ坪英二会員

会長・副会長・幹事就任挨拶



山田 博会長

本年一年間、よろしくお願ひいたします。最初にお伝えいたしますのは、今年度予定されていたRI会長が6月初めに辞任されたことについてです。本日お配りいたしましたガバナー一月信の3枚目をご覧ください。こちらが新しくRI会長になられます、フランチェスコ・アレツツオさんです。国際ロータリーが掲げますスローガンにつきましては、前会長のスローガンである「よいことのために手を取りあおう」を採用するという連絡がございました。

ここからは、まず本日お配りいたしました、私の「会長のことば」を読み上げながら、本年度の方針についてお話しさせていただきます。

「歴史と伝統ある大和高田ロータリークラブ第66代会長を拝命し、責任の重さを痛感しております。クラブ諸先輩の築き上げられた伝統を汚すことのなきよう、微力でありますが努めさせて頂きます」。

続いてそこには、2025-26国際ロータリー会長として、辞任なさった会長の名が記されていますが、概況報告書もフランチェスコ・アレツツオ氏に訂正し、お配りさせていただきます。

「フランチェスコ・アレツツオ氏は、『ロータリー会員』は地球上で最も有能なボランティアのチームですと述べられ、その上で『よいことのために手を取りあおう』とメッセージされています。こちらを踏まえまして今年度は活動していくと考えております。

「これを受け小崎学第2650地区ガバナーは、『未来へつなぐ』とクラブの将来を見据え、『革新こそが、変化をする世界に私たちが適応する手段です。若い新入会員を迎えるだけではなく、すべての会員の方々に参加していただきなければなりません。』と述べられています」。

これを注釈しますと、私どものクラブにも委員会があり、委員長を中心に活動されておられますけれども、その中でもうちょっと委員会活動を活発にお願いして、会員全員にそれぞれご参加いただくということを述べられているのだと思います。

「そこで、本年65周年を迎える我が大和高田ロータリークラブの目標として、彰往考来(しょうおうこうらい:「過去をあきらかにして、未来を考える」)」ということを私のテーマにさせていただいております。これはたしか水戸黄門も大好きな言葉ではなかったかなと思います。

「大和高田ロータリークラブを未来につなげて行きたいと思っております。いつの時代でも変わらないものと、時代に応じて変えなければならないものとがあります。我々の奉仕活動も、同様に展開していくなければなりません。そのためには、クラブ内の会員相互の親睦と友情をさらに深め、新しい会員の増強を図り、我がクラブが目標に向かって行動する必要があります。あわせて楽しい例会、楽しいクラブをめざし運営に努めてまいります。さらなる誇り高き大和高田ロータリークラブを目標に一年間頑張りたいと思いますので、会員の皆様のご参加ご協力をよろしくお願ひいたします」ということでございます。

実施項目としては、まず「65周年記念事業を全会員参加のもと、成功させましょう」としました。こちらですが、65周年という節目ではございますけれども、対外的には70周年を控えておりますので、今回は内々にということにいたします。

続きまして、「未来のため、地域の活性化をはかります」、「未来のための組織作りに取り組み、新しい会員の増強を図ります」ということを、私の会長の所信とさせていただきたいと思います。

地区からもいろいろ話をお聞きしております。ピーク時には世界中で113万人もの会員がおられましたが、現在は既に100万人を切っているのが現状です。ですから、RIの会長、地区のガバナーもおっしゃるように、我々の将来のためには、会員増強を第一にしなければならないということになります。若い会員の方の獲得を再重点でお願いしたいと思います。

それと、先ほど65周年の周年事業について発表させていただきましたけれども、対外事業そのものについては、もちろん大きく実施したいと思います。それに加えて、物故会員の慰靈についても考えさせていただいております。あと、記念誌の発行につきましても、それぞれ関係各委員会にお願いいたします。

4番目として、大懇親会、家族会を現在考えております。例年ですと、家族会は12月に実施しておりますが、3月の我々のクラブの誕生日にさせていただく予定です。

それぞれの事業については、今までですと特別委員会とか準備委員会を作つて行っておりましたが、今年は全員参加の下に、どの委員会にもご協力をお願いするかと思います。その際にはぜひご協力の程お願い申し上げます。

どうか一年間よろしくお願ひいたします。



安田志郎副会長

コロナ禍のときは、私は医師ですので、二、三年、こちらのほうに来ることが少なくなり、休会状態になっておりました。その後、例会に出席するようになりましたけれども、緩む気持ちが残ってしまい、緩いロータリーライフを続けさせていただいておりました。座席も少し離れたガラパゴス諸島のようなところにおりましたが、本日、急に前に参りまして、こんなに緊張するのかなというぐらい緊張しております。数日前には医師会の会合に出ましたけれども、何の緊張もございませんでした。今日は、ロータリーってこんなに緊張するんだなと思っております。そしてまた、この緊張というのがすごくいいなと感じております。そこで私は、ロータリークラブに入ったときのことを思い出しました。

振り返りますと、私はあまりこちらに地縁・血縁のなじみがない状態で、岡本先生にご紹介いただき入会いたしました。どういうふうに皆さんとお話ししているか分からぬ状態のとき、社会奉仕委員会の活動において、岡本先生が子どもたちに能を教えておられるのを拝見いたしました。その演目は役行者に関わる物語でした。私は非常に興味があつたので、岡本先生にご質問いたしますと、専立寺へ来るようにお誘いをいただきました。

これを機に、山本先生から能を教えていただくようになりました。これはロータリーに入ったからこそ初めてできた経験でした。大きい声を出すのが楽しくて練習に通っておりました。

すると、岡本先生から催し物があるので、出てみなさいと言われました。とてもじゃないですが、出られるわけもございません。ただ、みんなの中での一人で、口パクでも分からぬということでしたので、何事も経験とお引き受けいたしました。

しかし、演目を見ますと、私はソロで出るということになつていて、「できません」と言いますと、「わしが家でちゃんと特訓してやるから」と言われて、岡本先生の家で能の特訓をしていただきました。でも、そんな1回、2回特訓したからといって、できるわけがありません。やめたいなと思う気持ちもありましたが、せつから特訓までしていただいたので、恥をかくのを承知で出させていただくことになりました。

岡本先生から、「袴は持つてやる」と言われましたが、袴なんか家にありません。ただ、「そう言えば、剣道の袴ならあつたな」と言いましたら、剣道の袴でいいから出ろと言われました。本当に剣道の袴で出でいいのかなと嫁に言いましたら、何あほなことを言っているんだと怒られました。

そこで、大丸百貨店まで袴を買いに行きますと、袴だけで50万円、着物が350万円、仕立てに50万円、さらに帯も含めますと、全部で500万円にもなると言われました。その場は、ちょっとと考えさせてもらいますと言つて店を後にしました。

別の店に行きますと、全部化織のものなら6万円ですと言われました。ただ、端から見てもテカテカで、幾らなんでも一人だけこれではと思い、化織ではあります、シルクのように見える12万円の衣装を購入することになりました。それでも高い買い物なのですが、先に大丸で高いものを見ていただけに、いい買い物をしたような気がいたしました。

これが入会当初の楽しい思い出話でございます。こういった経験は他ではなかなかできません。ただ、私も物覚えが悪くなつてまいりましたので、他の会員の方にお声がけしているのですが、「能はNO」という感じでお断りされております。

私はこんなふうにすぐに脱線してしまうほうですが、山田博会長におかれましては、頑張って改革をされるというご方針ですので、私も協力をしながら楽しい会にしていきたいと思います。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



木原常裕幹事

これから一年間、本当によろしくお願ひいたします。一昨年の10月に山田博会長が選出されました。それから2週間ぐらいたつ頃、お電話をいただきまして、幹事のお話をいただきました。口説き文句としては、「この年は周年事業も何もない年やで。こんな楽な年ないで。この年を外したらしんどいで」というものでした。そこで、「はい、喜んで」と受けさせていただきました。ところがどっこい、日がたつうちに、65周年の年だということが判明いたしました。そして、会長幹事会につきましても、奈良県下と奈良第2グループのどちらも大和高田RCが世話役をさせていただくことになりました。さらに、3年に一回の定款の変更の年ということで、盛りだくさんの当たり年となってしまいました。

先ほどの会長のお話にございましたように、彰往考来、つまり過去を明らかにして未来を考えるというのが今年度の目標となります。私どもの年は一旦ちょっと立ち止まって考えようやないかとおっしゃっています。それもおもしろいなと思って、少しばかり、見直し、変更を何点かさせていただこうと考えております。

それでは、主な変更点について述べさせていただきます。この変更点というのは、私どもがぱつと思つて申し上げるのではなく、会員の皆様方といろいろなお話の中で承ったものを具体化したお話になります。

変更点のまず1つ目は、今年はクラブ内の声を聞くために、例年のクラブフォーラムに追加して、1回ないし2回、私ども大和高田RCのいい点、悪い点、

どういう方向が好ましいかという意見交換をする場を作れるような例会をプログラム委員長のほうに依頼しております。

次に、先ほどの安田副会長のお話にも出てきましたが、座席にガラパゴス諸島のような離れ小島を作らないように工夫させていただきました。本当は皆さんになるべく前に来ていただきたいのですけれども、全体に少しでも前に来ていただけるように配置させていただきました。その中で、席札につきましては、お弁当の数がちょうどぎりぎりぐらいですので、必ず出席していただく方の分だけお願ひしたいと思っております。

3つ目は、米山奨学会の寄附についてでございます。予算を見させていただきますと、今年度につきましては、先だって行ったアンケート結果を元に、5000円だけ徴収させていただくことにしております。

次に、会員選考委員会は高木委員長にお願いすることにいたしました。今まででしたら、会員選考委員長は大体重鎮の方になつていただいておりましたが、気楽な雰囲気で新入会員を迎えていただく場を作れたらなということでお願いしております。

そして、職業分類委員会につきましては、甲村委員長にお願いしております。地区からは、危機管理について取り組むよう言われております。いろんな事件があったときの対応や啓蒙について活動をお願いしております。

会報・資料委員会の酒本良司委員長には、週報の内製化をお願いしております。予算のところにも書かせていただきましたが、余分に予算を取らせていただき、ITを使って内製化していただく方向で検討をお願いしております。そのために、委員会メンバーも手厚く優秀な方々に入っていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

雑誌・IT委員会の吉岡寛人委員長には、ホームページのリニューアルをお願いいたしました。今までのホームページは見ても、なかなかインパクトがなく、また個人情報への配慮も十分ではございませんでしたので、改定すべきところを改定するため、7月1日から1~2か月の間、ホームページをクローズさせていただくことになりました。より良いホームページを作つてもらう方向でお願いしております。

あとは何と言つても65周年の事業です。先ほど山田博会長がおっしゃったように、親睦委員会には懇親会、出席委員会には物故例会をお願いしております。こちらは移動例会を検討しております。

皆様には本当にご無理ばかりお願いすることなると思います。各委員長様はじめ、会員皆様のご協力が本当に必要となってまいります。ご協力、ご指導の程どうぞよろしくお願ひいたします。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
7月1日	87	54	49	5	1	32	27	0	95.06%
6月24日	87	55	49	6	2	32	26	0	95.06%
6月17日	87	55	49	6	2	32	24	1	95.06%